

# 上級者☆問題

1. 兄の博和さんが次第に心を開き始めた理由を次の中から選びなさい。

- A) カメラが好きで、自分でカメラを回したくなったから。
- B) 引きこもりや家庭内暴力を繰り返し、家族に後ろめたい気持ちがあったから。
- C) 弟の貴裕さんが真剣に家族のことを考えていることに気づき、感動したから。
- D) 楽な引きこもりの生活に飽きてしまい、何とか脱しようと思っていたから。

2. 次の文章を読んで、空欄に当てはまる言葉の組み合わせが正しいものを次の中から選びなさい。

カメラは小林家にとって第三者の  であり、その  を微妙に変えていった。そして、7年間引きこもりを続ける兄の博和さんにとっては外に出られる  にもなった。

- A) ①目 ②家族関係 ③きっかけ
- B) ①鼻 ②兄弟関係 ③チャンス
- C) ①口 ②親子関係 ③チャンス
- D) ①耳 ②家族関係 ③きっかけ

3. 本文の内容と一致するものを次の中から選びなさい。

- A) 小林貴裕さん(26)は学校の卒業制作で壊れてしまった自らの家族を題材に映画を撮ろうと決意し、多くの苦勞を伴いながら撮影を続け、自分の家族をさらし者にしながらも、その代償として素晴らしいドキュメンタリー映画を完成させることができた。
- B) 壊れてしまった家族を題材にしたドキュメンタリー映画「home」では7年間引きこもりを続けている兄の心の葛藤や本音が包み隠さず映し出されており、半年以上の期間を経て、ついに弟の貴裕さんが兄の自立宣言を撮影するまでに至った。
- C) 引きこもりを抱えた家族の闘い、引きこもっている本人の悩みや苦しみが直に伝わるドキュメンタリー映画「home」は東京、大阪、名古屋の三都市で10月19日より公開される予定である。
- D) 一度は逃げるようにして離れた自らの家族と向き合うために撮ったドキュメンタリー映画「home」の撮影を通して、監督の小林貴裕さん(26)は兄に対する心の変化に気づき、それをサブタイトルで表現した。